



公館案内

領事関連手続き

生活・安全情報

二国間関係・外交政策

経済・開発協力

広報文化

リンク

[トップページ](#) > ペルーの経済情勢（2021年第3四半期）

ペルーの経済情勢（2021年第3四半期）

2021/10/28

1 総論

最新のペルーの月例主要経済指標は、経済成長率11.83%（8月：前年同月比）、リマ首都圏のインフレ率5.23%（9月までの一年間）、対米ドル為替相場4.108ソル（9月平均値）、リマ首都圏の完全失業率10.0%（7月～9月）、財政収支3,700百万ソルの赤字（9月）、貿易収支1,146百万米ドルの黒字（8月）となった。

2 各論

(1) 主要経済指標

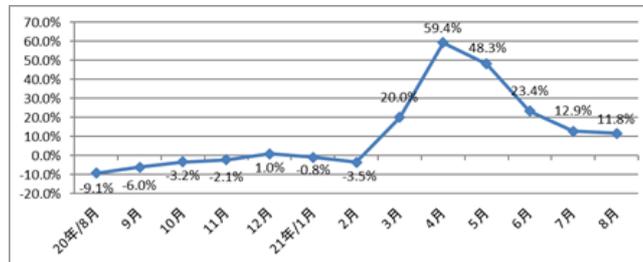
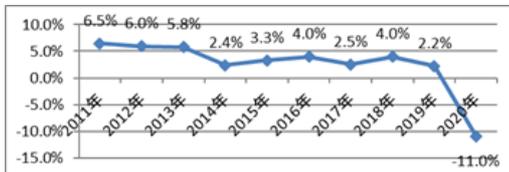
ペルー中央準備銀行及び国家統計情報庁によると、ペルーの主要経済指標は次のとおり。

ア 経済成長率

最新の経済成長率（GDP成長率）について、8月は宿泊・飲食業、運輸・倉庫・郵便等及び建設業の大幅な伸びが見られた一方、漁業がマイナスとなり、全体としてGDP成長率は11.83%（前年同月比）となった。

GDP成長率（前年同月比）推移

2020											2021											
2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2020年	2020年	2020年	2020年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年			
年間	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月												
6.5%	6.0%	5.8%	2.4%	3.3%	4.0%	2.5%	4.0%	2.2%	-11.0%	-9.1%	-6.0%	-3.2%	-2.1%	1.0%	-0.8%	-3.5%	20.0%	59.4%	48.3%	23.4%	12.9%	11.8%



分野別GDP成長率（2021年8月、前年同月比）

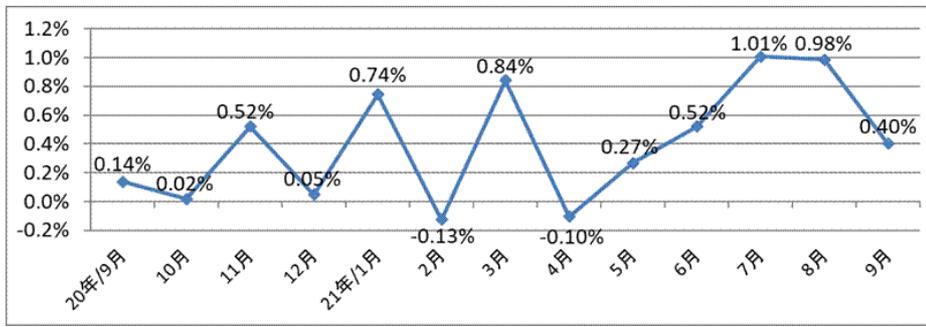
農牧	6.02%	運輸・倉庫・郵便等	32.76%
漁業	-29.93%	宿泊・飲食業	96.48%
鉱業・炭化水素	3.12%	通信・情報	6.49%
製造	11.55%	金融・保険	2.79%
電力・ガス・水	5.93%	企業貸付	13.48%
建設	25.53%	行政、国防等	3.01%
商業	9.93%	その他	11.05%

イ インフレ率

9月のリマ首都圏のインフレ率（消費者物価指数（前月比））は、0.40%となり、最近12か月（2020年10月～2021年9月）の上昇率は、5.23%となった。

リマ首都圏インフレ率（前月比）の推移

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2020年	2020年	2020年	2020年	2020年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	2021年	
年間	年間	年間	年間	年間	9月	10月	11月	12月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3.59%	2.80%	1.32%	2.14%	1.83%	0.14%	0.02%	0.52%	0.05%	0.74%	-0.13%	0.84%	-0.10%	0.27%	0.52%	1.01%	0.98%	0.40%	

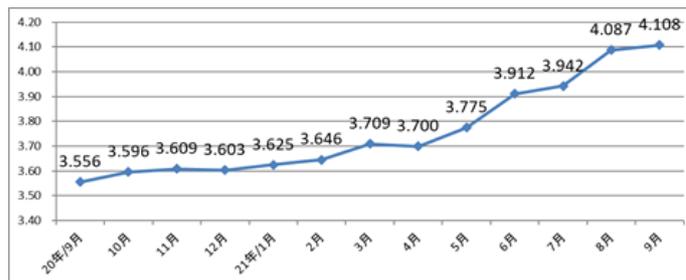


ウ 為替相場

9月の対米ドル為替相場の平均は4.108ソルであった。

為替の推移(ソル/ドル)(平均)

年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	20年/9月	10月	11月	12月	21年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平均	3.375	3.261	3.287	3.337	3.496	3.556	3.596	3.609	3.603	3.625	3.646	3.709	3.700	3.775	3.912	3.942	4.087	4.108

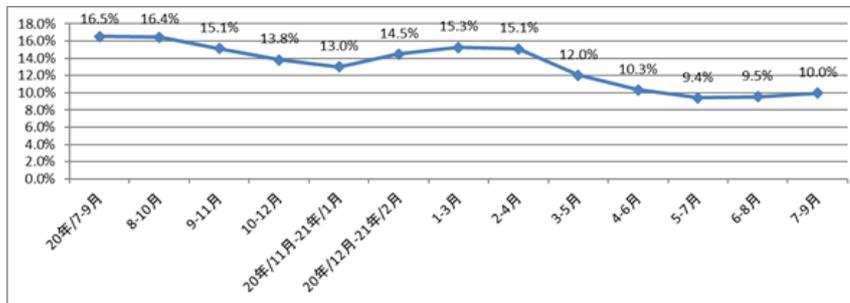


エ 失業率

7月～9月のリマ首都圏の完全失業率は10.0%であった。

リマ首都圏失業率推移

期間	20年/7-9月	8-10月	9-11月	10-12月	20年/11月-21年/1月	20年/12月-21年/2月	1-3月	2-4月	3-5月	4-6月	5-7月	6-8月	7-9月
失業率	16.5%	16.4%	15.1%	13.8%	13.0%	14.5%	15.3%	15.1%	12.0%	10.3%	9.4%	9.5%	10.0%



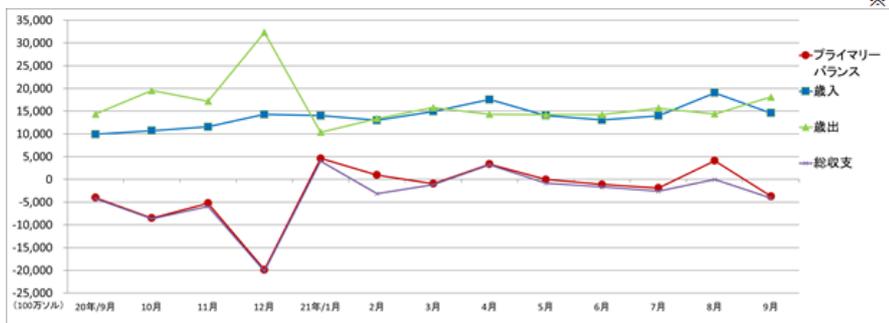
オ 財政収支

9月の政府全体の財政収支は、歳入が対前年同月比で47.0%増となった。歳出は対前年同月比で26.2%増となった。全体では、プライマリーバランスは3,700百万ソルの赤字となった。債務の利払いを含めると4,118百万ソルの赤字となった。

財政収支

項目	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	20年/9月	10月	11月	12月	21年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前年同月比	前年同月比
歳入	122,654	126,583	142,627	151,923	127,847	9,942	10,731	11,572	14,297	14,038	13,001	14,932	17,576	14,071	13,065	13,996	19,024	14,617	47.0	47.1
歳出	130,755	139,894	149,364	154,530	177,124	14,370	19,559	17,202	32,339	10,393	13,363	15,816	14,326	14,224	14,226	15,712	14,392	18,131	26.2	20.6
資本的収入	-118	682	-328	738	-2,682	427	322	409	-1,810	981	1,322	-68	107	120	69	-194	-527	-185	-	-
プライマリーバランス	-8,218	-12,629	-7,065	-1,869	-51,959	-4,002	-8,506	-5,221	-19,851	4,625	960	-952	3,357	-33	-1,092	-1,909	4,106	-3,700	-	-
債務利払い	7,182	8,340	10,013	10,662	11,496	237	139	726	298	596	4,113	235	135	789	514	704	4,127	418	76.9	12.6
総収支	-15,400	-20,969	-17,078	-12,531	-63,454	-4,238	-8,645	-9,947	-20,149	4,029	-3,153	-1,187	3,222	-822	-1,606	-2,613	-21	-4,118	-	-

※ 2020年1-9月と2021年同期累計差異。



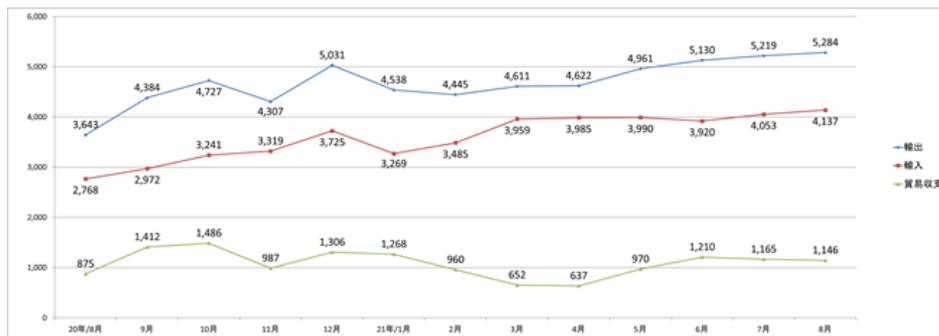
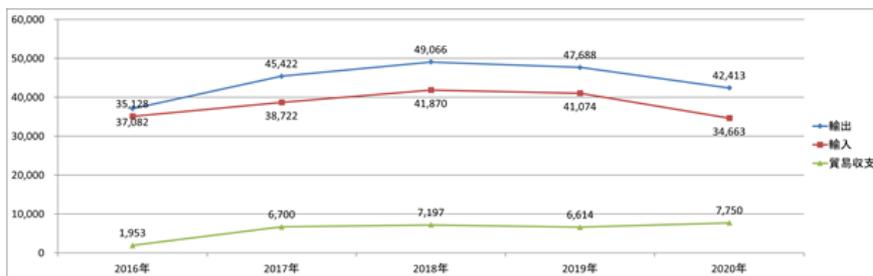
カ 貿易収支

8月の輸出額は、伝統産品（鉱物資源、魚粉、コーヒー等）が対前年同月比58.1%増、非伝統産品（アスパラガスなどの近代的農業産品、繊維製品、工業製品等）が18.0%増となり、全体では5,284百万米ドル（対前年同月比45.0%増）となった。主要輸出品目は銅、金、魚粉であった。

輸入額は、対前年同月比で消費財が9.4%増、中間財は89.3%増、資本財が34.0%増となり、全体で4,137百万米ドル（対前年同月比49.4%増）となった。この結果、貿易収支は1,146百万米ドルの黒字となった。主要輸入品目は原油、携帯電話、軽油であった。

貿易収支	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	20年/9月	9月	10月	11月	12月	21年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	前年同月比	前年同月比
輸出	37,082	45,422	49,066	47,688	42,413	3,643	4,384	4,727	4,307	5,031	4,538	4,445	4,611	4,622	4,961	5,130	5,219	5,284	45.0%	58.5%
伝統産品	26,183	33,566	35,638	33,751	29,405	2,460	3,084	3,261	2,977	3,562	3,236	3,272	3,480	3,410	3,708	3,926	3,781	3,890	58.1%	68.3%
非伝統産品	10,798	11,725	13,240	13,783	12,887	1,175	1,292	1,455	1,320	1,457	1,289	1,159	1,114	1,197	1,235	1,190	1,420	1,387	18.0%	35.8%
その他	101	130	189	154	121	9	9	11	10	12	13	13	18	15	17	14	18	7	-21.9%	43.4%
輸入	35,128	38,722	41,870	41,074	34,663	2,768	2,972	3,241	3,319	3,725	3,269	3,485	3,959	3,985	3,990	3,920	4,053	4,137	49.4%	43.5%
消費財	8,606	9,339	9,591	9,576	8,723	755	805	876	825	854	677	805	914	828	810	817	879	825	9.4%	22.0%
中間財	15,022	17,902	20,516	19,101	15,405	1,122	1,238	1,301	1,502	1,665	1,553	1,633	1,822	1,911	1,969	1,938	1,958	2,125	89.3%	53.2%
資本財	11,232	11,316	11,641	12,295	10,445	882	913	1,056	987	1,201	1,030	1,041	1,217	1,211	1,206	1,145	1,199	1,181	34.0%	46.6%
その他	267	164	123	102	90	10	16	8	6	6	9	5	6	35	6	21	18	6	-40.1%	95.9%
貿易収支	1,953	6,700	7,197	6,614	7,750	875	1,412	1,486	987	1,306	1,268	960	652	637	970	1,210	1,165	1,146	-	-

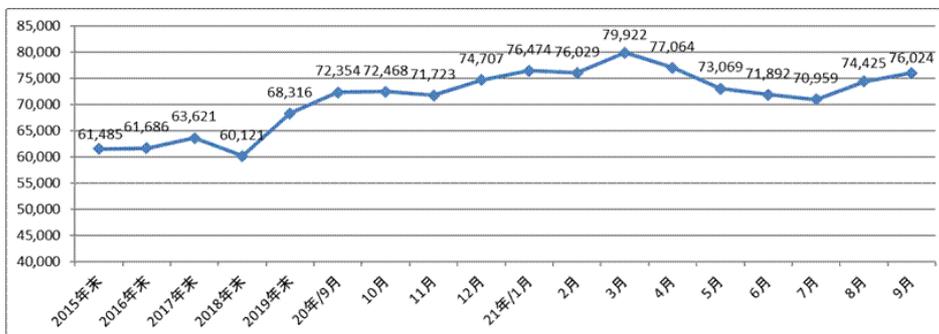
※ 2020年1-8月と2021年同月累計差異。



キ 外貨準備高

9月末の外貨準備高は76,024百万米ドルとなった。

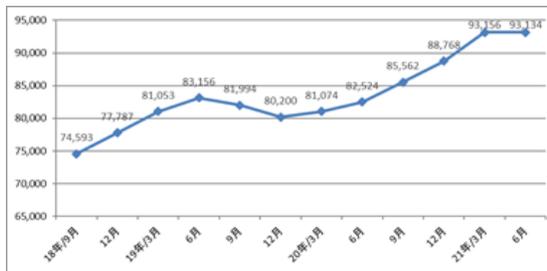
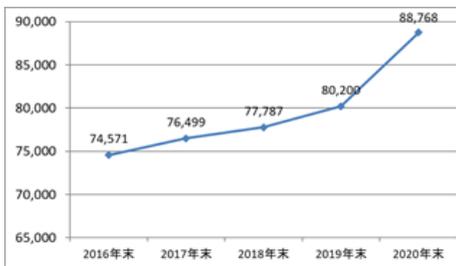
外貨準備高	2015年末	2016年末	2017年末	2018年末	2019年末	20年/9月	10月	11月	12月	21年/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	61,485	61,686	63,621	60,121	68,316	72,354	72,468	71,723	74,707	76,474	76,029	79,922	77,064	73,069	71,892	70,959	74,425	76,024



ク 対外累積債務

2021年6月末の対外債務累積総額は93,134百万米ドルとなった。

対外債務累積	2016年末	2017年末	18年/9月	12月	19年/3月	6月	9月	12月	20年/3月	6月	9月	12月	21年/3月	6月	前年同月比
対外債務累積額	74,571	76,499	74,593	77,787	81,053	83,156	81,994	80,200	81,074	82,524	85,562	88,768	93,156	93,134	1.1%
中長期債務	66,865	68,019	66,492	68,430	72,624	74,759	73,460	72,277	71,981	73,667	76,506	79,185	84,403	82,075	1.1%
民間債務	37,248	35,067	33,972	33,518	34,286	34,216	35,168	33,013	32,910	31,578	31,581	30,553	31,321	29,879	0.9%
公的債務	29,617	32,953	32,520	34,912	38,338	40,543	38,292	39,264	39,071	42,089	44,925	48,632	53,082	52,196	1.2%
短期債務	7,706	8,480	8,101	9,356	8,429	8,397	8,534	7,923	9,092	8,857	9,055	9,583	8,753	11,059	1.2%



(注) 上記表中の数値は今後修正される可能性あり。

(2) 最近の主な出来事

・CPTPPのペルーにおける発効

7月14日、ペルー国会本会議において、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（CPTPP）の批准が承認された。9月19日には、ペルーにおいて同協定が発効し、ペルーは8番目の同協定締約国となった。オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール及びベトナムの11か国により構成されるこの巨大貿易圏は、ペルーに加盟諸国に対する新たな市場と関税引き下げによる利益をもたらす。ペルー輸出業者協会（ADEX）は、小規模経営が多いペルー産農産品の輸出拡大に繋がると期待。

・鉱物石油エネルギー協会（SNMPE）発表：上半期金属鉱物関連輸出71.9%増加

2021年上半期のペルーの金属鉱物関連輸出額は182億3,200万ドル、前年同期（106億500万ドル）比71.9%増となり、コロナ禍以前（2019年同期：135億4,300万ドル）比でも34.6%増加した。産品別では銅94億4,000万ドル、前年同期（51億1,700万ドル）比84.5%増、金46億1,800万ドル、前年同期（34億3,000万ドル）比34.6%増であった。6月単月では、鉱物輸出額が33億2,100万ドル、前年同月（18億9,600万ドル）比75.2%増となり、産品別では銅が国際相場価格高騰（+80.7%）により輸出量の減少（▲0.9%）にもかかわらず輸出額18億400万ドルと79%増加した。

・ペルー自動車協会（AAP）発表：1月～8月車両販売台数回復、普通車両販売61.3%増

2021年1月～8月のペルーの車両販売はコロナ禍から回復に向かっている。特に、カハマルカ州では大型車両（バス・トラック）が前年同期比412%増、アンダワイラス郡ではオートバイ（二輪・三輪）が前年同期比591%増となった。普通車両（乗用車、SUV、ピックアップ車等）は前年同期比61.3%増（コロナ禍以前（2019年同期）比では▲2.7%）、8月単月では2019年同月比8.7%増と回復。今年末の普通車両販売総台数は前年比25%増を見込むが、2019年販売実績を下回ると予測。

・中銀（BCR）今年2度目の政策金利上げ、0.5%から1.0%に上昇

9月9日、中銀（BCR）理事会が政策金利上げを決定した。8月（0.25%→0.50%）に続き今年2度目の引上げで1.0%となる。この政策金利上げは、食糧や燃料の国際相場価格上昇等の要因により直近12か月のインフレ率が7月時点で3.81%、8月時点で4.95%と、中銀（BCR）の年間インフレ率目標枠（1%～3%）を超えていることに対応するインフレ抑制策の一環とされている。中銀（BCR）は、インフレ亢進は一時的で今後12か月のうちに鎮静化に向かうと予測。

(7)

[◀ 一覧へ戻る](#)

[🔍 このページのトップへ戻る](#)

[法的事項 / アクセシビリティについて / プライバシーポリシー / このサイトについて / サイトマップ](#)

Copyright(C):2017 Embassy of Japan in Peru